

バージョンアップ情報

2022/07/28

 HandyCAD Mark II	Version 6.33
----------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

基本部

3 Dゲートアプリケーション

ミルアプリケーション

ルーターアプリケーション

ワイヤーアプリケーション

 ViewSnap	Version 3.30
----------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

 ViewSnap LE	Version 2.30
-------------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

 NC Viewer	Version 5.80
-----------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

 NC Linker	Version 4.30
-----------------------------------------------------------------------------------------------	--------------

株式会社システムアイの許可無く内容の複製、転載、引用することを禁じます。

株式会社システムアイ



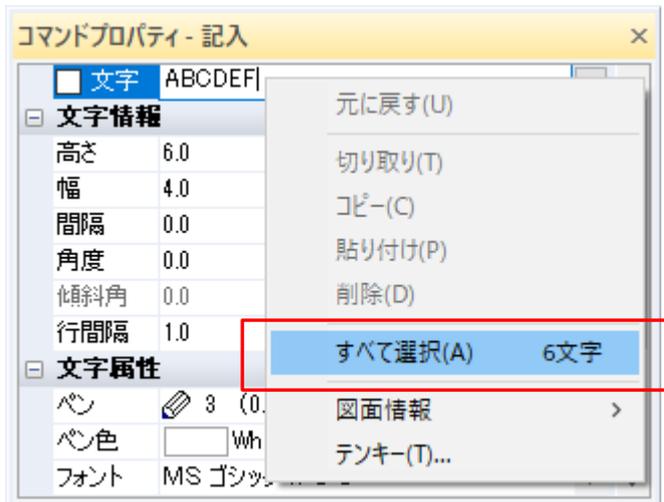
索引

1. 基本部 Ver.6.33	1
強化項目 - システム関連	1
強化項目 - 作画関連	1
2. 3Dゲートアプリケーション	3
3. ミルアプリケーション／ルーターアプリケーション	4
強化項目 - 加工設定	4
強化項目 - 穴サイクル設定	4
強化項目 - 穴加工	5
4. ワイヤアプリケーション	6
強化項目 - 環境設定	6
強化項目 - 機械設定	6
強化項目 - 加工設定	6
強化項目 - 定義全般	7
強化項目 - ダイ・パンチ	7
5. ViewSnap Ver.3.30／ViewSnap LE Ver.2.30	10
強化項目 - システム関連	10
6. NC Viewer Ver.5.80	11
強化項目	11
7. NC Linker Ver.4.30	14
強化項目	14



強化項目 – システム関連

1. コマンドプロパティのエディット項目のコンテキストメニューに文字数を表示するようにしました。



強化項目 – 作画関連

1. [文字] – [文章入力]コマンド
・テキスト入力ダイアログを現在の文字属性のカラーで表示するようにしました。



2. Windows リモートデスクトップに対応しました。

修正項目－システム関連

1. サークル認識において、特定の座標境界をまたぐ線分を正常に認識できないケースを修正しました。
2. グループ認識において、「多角形で認識範囲指定」を行うと全円要素を誤認するケースを修正しました。
3. オブジェクトの編集において、Edit(インプレース編集)を行うと、全てのツールバーが非表示になってしまい元に戻せなくなる問題を修正しました。
4. コマンドプロパティのエディット中にマウスのホイール回転を行うとハングアップする問題を修正しました。

修正項目－コンバータ

1. JX 形式
 - ・JX 形式の書き出しにおいて、ノード配下の要素数が 10000 を超えるとエラーになる問題を修正しました。



修正項目 - 2D ビュー関連

1. 断面図を「ペン番号・カラー両方を使用する」図面に作成すると断面図のカラーが正しく反映されない問題を修正しました。



強化項目 – 加工設定

- メモのフォントサイズを変更できるようにしました。
※Ctrl + マウスホイール

強化項目 – 穴サイクル設定

- パラメータのコンテキストメニューに「パラメータのカラー設定」「パラメータのボールド表示」を追加しました。

Figure 1: Hole Cycle Settings dialog box showing the parameter table and a context menu.

項目名	変数名	タイプ	初期値
種類	{TGRP}	工具種別	
工具径	{TDIA}	工具径	{TGR}
回転	{SPIN}	工具回転	{TDI}
サブZ送り	{SZF}	工具送り	50
Z送り	{ZF}	工具送り	{TDI}
		セパラレータ	
R点	{RP}	実数	3
サブR点	{SRP}	実数	1
Zピッチ	{ZP}	実数	1
Z戻り量	{RETP}	実数	
ドウェル	{WT}	整数	0

Context Menu Options:

- パラメータの追加(A)
- パラメータの削除(D)
- パラメータの上移動(T)
- パラメータの下移動(B)
- パラメータの全削除(R)
- パラメータのボールド表示**
- パラメータのカラー設定
- パラメータのカラー初期化
- コピー(C)
- 貼り付け(P)
- パターンの追加(O)
- パターンの削除(1)
- パターンの左移動(4)
- パターンの右移動(6)
- パターンの全削除(9)

Figure 2: Command Properties dialog box for the Hole Cycle.

コマンドプロパティ - 穴

ファイル

サイクル条件

サイクル: 単体 > G01

切削開始Z: 0.0

切削終了Z: -10.0

選択: 工具 [SampleTool]

種類: センタードリル (CDA)

工具径: φ 2.0 × A120.0

回転: 9550

サブZ送り: 287

Z送り: 287

R点: 3.0

サブR点: 1.0

Zピッチ: 1.0

Z戻り量: 0.0

ドウェル: 0

強化項目 – 穴加工

1. コマンド起動時の穴サイクル解析速度を改善しました。

修正項目 – 穴サイクル設定

1. サイクル数が多いグループ項目を追加するとハングアップする問題を修正しました。
2. 穴サイクルパラメータが多くなるとパラメータの新規作成に時間がかかってしまう問題を修正しました。

修正項目 – N C 生成

1. 複数工具を使用した場合、アドレス文字にスクリプト変数を記載していると不正な N C が生成されるケースを修正しました。

修正項目 – プロセスツリー

1. 「工程・定義」に対して「追加・削除・UNDO・REDO」等の操作を行うと「工程・定義」が抹消されるケースを修正しました。
2. 「工程のプロパティ」実行中の工程を移動すると「工程・定義」が抹消されるケースを修正しました。

修正項目 – 輪郭加工

1. 「XY 追込ピッチ」が「XY 残り代」-「XY 追加仕上げ代」以上の場合、エラーメッセージを表示するように修正しました。
2. ヘリカル動作で定義すると、ヘリカル切削から切り替わる箇所で切込みが発生するケースを修正しました。

修正項目 – 穴加工

1. コマンドプロパティのグループ項目の表示・非表示状態が次回起動時に反映されない問題を修正しました。
2. コマンドプロパティの切削終了 Z・穴径の値が穴サイクルの計算に反映されないケースを修正しました。

修正項目 – 等高線加工

1. 開始点への移動 Z がエスケープ Z より低い場合、切削移動になる問題を修正しました。
※他の定義同様、切削開始 Z でチェックするように変更



強化項目 – 環境設定

1. 定義オプション1に「オプション - 全円進入角」を追加し、定義オプション2の「全円進入角」と切り替えができるようにしました。

使用するプロパティ

- 条件 - ユーザー
- 条件 - 加工
- 条件 - 種類
- 条件 - クリアランス
- ステップ - 多重カット
- ステップ - テーパー
- オプション - テーパー指定
- オプション - コーナー指定
- オプション - 修飾指定
- オプション - 切り残し数
- オプション - ループ展開
- オプション - 全円進入角

オプション

形状が1つの時、切り離しは全て下穴からワイヤー挿入して行う

全円進入角(A):

強化項目 – 機械設定

1. 電気条件・条件シートに「備考」を追加し、複数行の文字列に対応しました。

※Ctrl+Enter で改行

条件シート:

No	電気No	送り	補正No	補正量	コマンド1	コマンド2	備考
切離	1021	10.0		0.123			ABCDEFGH 123457890 あいうえおかきくけこ
助走	922	2.8					
1st	1021	10.0		0.123			

2. 電気条件の補正量にマイナス値を指定できるようにしました。

強化項目 – 加工設定

1. メモのフォントサイズを変更できるようにしました。

※Ctrl + マウスホイール

強化項目 – 定義全般

1. ループ展開が「あり」の場合、エラー表示は最後に一回のみ表示するように変更しました。
2. エラーが発生している定義を「非アクティブレイヤ」色で図面上に表示するようにしました。
3. 「テーパー指定・コーナー指定・修飾指定」が「なし・全て」の場合、C L の仮登録を省略するようにしました。
4. 「コーナー処理-幅・半径」の 0 入力を許可するようにしました。
5. 定義のプロパティにおいて、コーナー処理箇所の有無に関わらず「コーナー処理」パラメータを編集できるようにしました。
6. UNDO/REDO/図面読み込みの速度を改善しました。

強化項目 – ダイ・パンチ

1. アプローチ進入要素が分断されている場合、自動で要素の合成処理を行うように変更しました。

修正項目－機械設定

1. ユーザー電気条件を開くとメモリリークが発生する問題を修正しました。
2. 文字置換ページのチェックマークが表示されないケースを修正しました。
3. 「スクリプト - カット開始」以外でワイヤー挿入を行うと意図しない「スクリプト - カット終了」が出力されてしまう問題を修正しました。

修正項目－プロセスツリー

1. 「工程・定義」に対して「追加・削除・UNDO・REDO」等の操作を行うと「工程・定義」が抹消されるケースを修正しました。
2. 「工程のプロパティ」実行中の工程を移動すると「工程・定義」が抹消されるケースを修正しました。

修正項目－NC生成

1. 「切離・助走」の「電気 No・補正 No」に 0 を設定した場合、1st の条件が使用されてしまう問題を修正しました。
2. ワーク座標系が切り替わった際、「スクリプト - 開始点移動」が出力されないケースを修正しました。
3. ループ指定が「上下形状指定」の場合、各ステップのテーパーを "なし" で生成すると {U}{V} 変数が不正値になる問題を修正しました。

修正項目－定義全般

1. 上下形状指定の場合、各ステップのテーパーを「なし」にすると不正なNCが生成される問題を修正しました。
2. 上下形状指定の場合、「テーパー角」が入力可能になってしまう問題を修正しました。
3. CL演算でエラーが発生した場合に不正なCLが表示される問題を修正しました。
4. ループ展開が「あり」の場合、エラーが発生すると正常な定義までエラー扱いされるケースを修正しました。
5. ループ指定が「上下形状指定」の場合、「ステップ - テーパー」は必ず "あり" で動作するように変更しました。
6. アプローチ「切り離し」の電気条件が正常に出力されない問題を修正しました。
※径補正後に出力される、又は助走があると出力されない
7. アプローチ設定のプレビュー図面において、ユーザー設定の「要素色が背景と同じ場合は反転色で表示する」が OFF だと寸法線が表示されない問題を修正しました。
8. アプローチ設定において、保存したアプローチパラメータが選択できないケースを修正しました。

9. 定義のプロパティにおいて、カットファイルを適用すると編集不可の項目まで変更されてしまう問題を修正しました。
10. 全プロパティでカットファイルを選択すると、コマンドプロパティが途中までしか表示されないケースを修正しました。
11. 全プロパティでカットファイルを変更しても定義のラベル名に反映されない問題を修正しました。

修正項目 – ダイ・パンチ

1. 切残距離が 0 で助走距離を指定した場合、同一方向に複数回カットを行うと 2 回目に「スクリプト - 形状開始点への移動」が発生する問題を修正しました。
2. ループ指定が「一括」において、認識表示しているループを再度指定してキャンセルしても、ループの表示が元に戻らない問題を修正しました。
3. 「コアレスハッチング・コアレスオフセット」において、オーバーカット量が指定されていると径補正キャンセルがオーバーカットの位置に出力される問題を修正しました。
4. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、切り残しを開始要素に複数指定した場合、エラーが発生する問題を修正しました。
5. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、仕上げステップの「角丸め半径」「平行アプローチ」の相違補正が正常に動作しない問題を修正しました。
6. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、仕上げステップの進入位置が切り残し側とズレてしまう問題を修正しました。
7. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、切り残しを複数指定した場合、2 つ目以降の逃げが生成されない問題を修正しました。
8. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、開始要素から逃げ形状がはみ出てもエラーにならないケースを修正しました。
9. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、定義の C L 描画とツールパス描画が異なるケースを修正しました。
10. 「角逃げ・丸逃げアプローチ」において、全円に対して下穴位置が円中心と同じで戻り距離に 0 を指定した場合、円中心まで戻らない問題を修正しました。

修正項目 – オープン

1. 上下形状指定の場合、形状開始点への移動が 2 回発生する問題を修正しました。
2. オープンアプローチの「切込み助走」が付加されない問題を修正しました。



強化項目 – システム関連

1. サーチャループの「複数外周認識」を高速化しました。
2. 「ベース – 設定 - グリッド ON」「ベース – 設定 - グリッド ON/OFF」コマンドを追加しました。
3. コマンドプロパティのエディット項目のコンテキストメニューに文字数を表示するようにしました。
4. Windows リモートデスクトップに対応しました。

修正項目 – システム関連

1. サーチャループの複数外周認識において、ハングアップするケースを修正しました。
2. サーチャループのエリア認識において、特定の座標境界をまたぐ場合に正常に認識しないケースを修正しました。
3. サーチャループ認識において、開始点の指定のみで確定できてしまう問題を修正しました。
4. サーチャループ認識において、特定の座標境界をまたぐ線分を正常に認識できないケースを修正しました。
5. グループ認識において、「多角形で認識範囲指定」を行うと全円要素を誤認するケースを修正しました。
6. レイヤフィルタの切り替えにおいて、アクティブレイヤが切り替わらない状態だと図面の再表示が行われない問題を修正しました。
7. 「ユーザー設定-コントロール-レイヤプレビュー」が「見えている範囲で表示する」の場合、図面読み込みでレイヤパネルのイメージが作成されない問題を修正しました。
8. Windows11 において、コマンドプロパティのドロップダウン矢印が表示されない問題を修正しました。
9. コマンドプロパティのエディット中にマウスのホイール回転を行うとハングアップする問題を修正しました。
10. 特定の VB Script コマンドを実行すると、ハングアップ終了する問題を修正しました。
11. OCX コマンドを起動し右クリックするとハングアップしてしまう問題を修正しました。

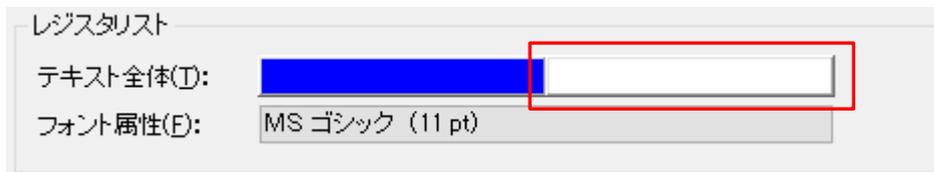
修正項目 – コンバータ

1. DXF/DWG 形式
 - ・DXF/DWG を読み込むとハングアップするケースを修正しました。
2. JX 形式
 - ・JX 形式の書き出しにおいて、ノード配下の要素数が 10000 を超えるとエラーになる問題を修正しました。

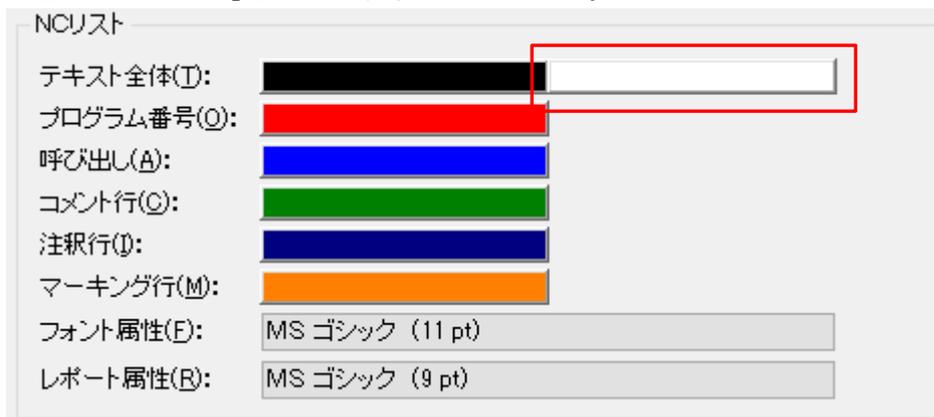


強化項目

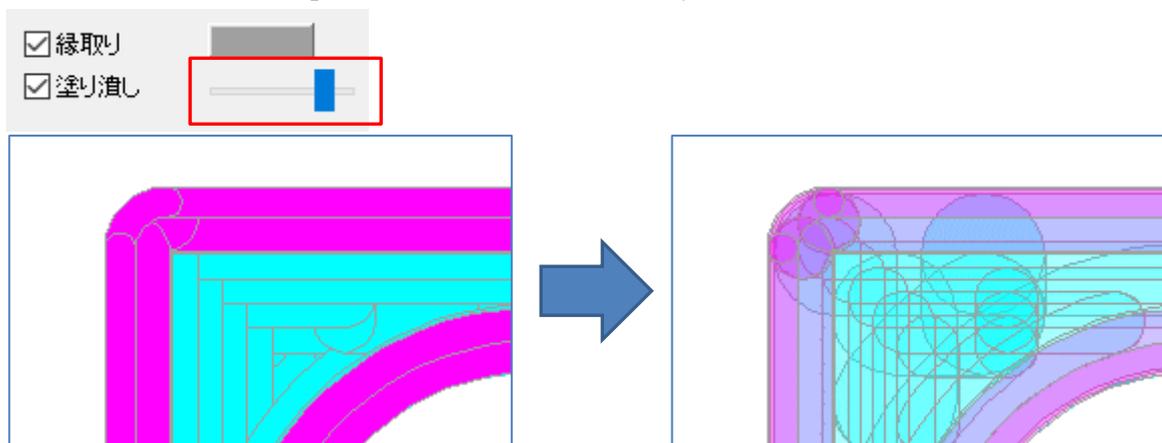
1. 「プロパティ-レジスタリスト」にテキストの背景色を追加しました。



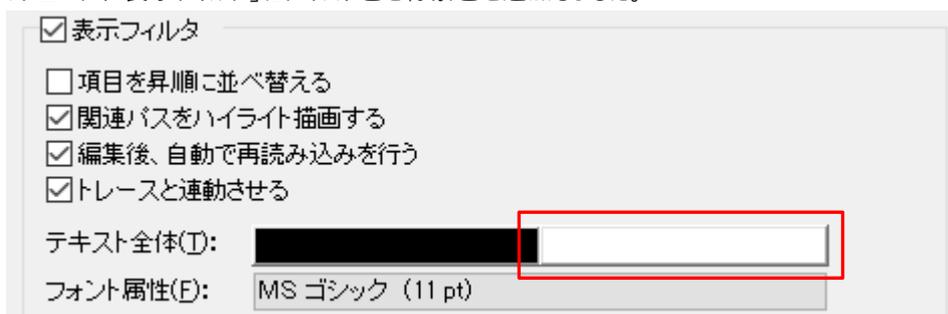
2. 「プロパティ-N Cリスト」にテキストの背景色を追加しました。



3. 「プロパティ-ツールパス-Gコード」に塗り潰しの透過度を追加しました。

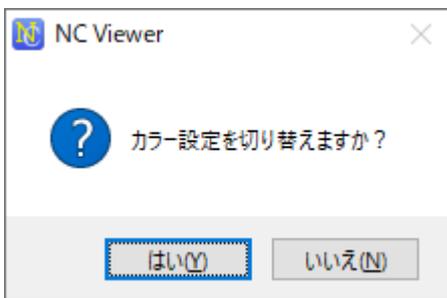
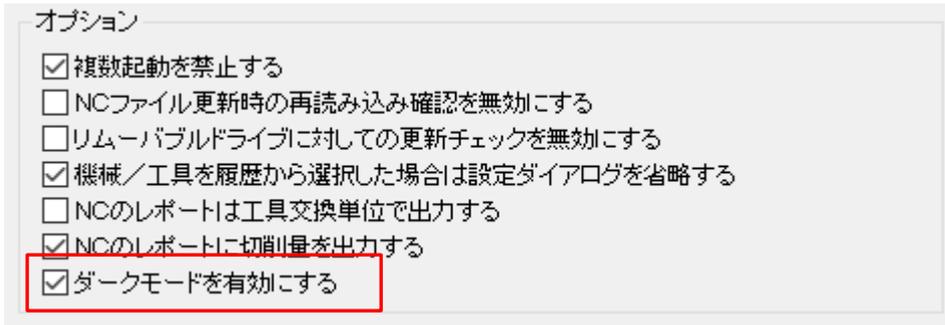


4. 「プロパティ-表示フィルタ」にテキスト色と背景色を追加しました。



5. 「プロパティ-オプション」に「ダークモードを有効にする」を追加しました。

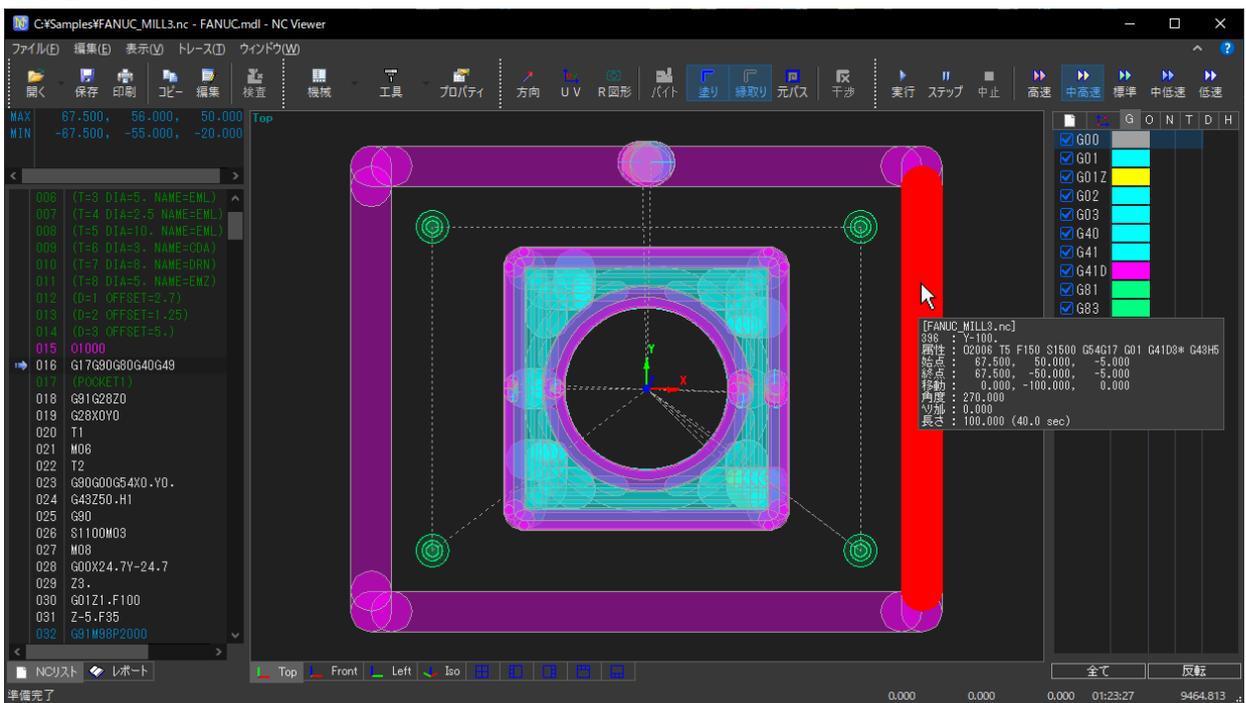
Windows 10 Version 1903 以降の場合に、Windows のダークモードで動作します。



- ・モード毎に記憶しているカラー設定に切り替える場合は「はい」を選択します。
- ・現在のカラー設定をそのまま継承する場合は「いいえ」を選択します。



ダークモードのイメージ



6. 「プロパティ-N C リスト」のテキスト色と背景色をレポートにも反映するようにしました。
7. Ctrl+F での検索バーの表示・非表示に対応しました。
8. G68 平面回転の多重呼び出しに対応しました。
9. ビューの限界拡大率を改善しました。
10. 内部演算の許容範囲を改善しました。
11. 機械ファイル、工具ファイルがダイアログで編集された場合にのみファイルを更新するようにしました。
12. G01Z も縁取り・塗り潰しの対象としました。
13. 「名前を付けて保存」の初期ファイル名には拡張子を付加しないようにしました。
14. 表示メニューに「ツールバー」の表示・非表示を追加しました。
15. Windows リモートデスクトップに対応しました。

修正項目

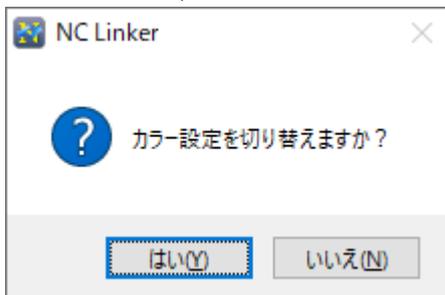
1. 環境設定ファイル、工具ファイル、機械ファイルのオープンエラーが表示されない問題を修正しました。
2. コマンドライン /cfg= を指定して呼び出した場合、機械ファイル・工具ファイルが読み込まれない問題を修正しました。
3. 「機械のプロパティ - 径補正 - 先読みブロック数」を 0 に設定しても、元パスが自己干渉していると補正されてしまう問題を修正しました。
4. 「機械のプロパティ - ワーニング - 自己干渉をチェックする」が径補正のスタートアップ・キャンセルを誤認するケースを修正しました。
5. 「機械のプロパティ - オプション - マーキング文字」に %d 等の検索キーを指定すると、検索キーがそのまま表示されてしまう問題を修正しました。
6. 旋盤ネジ切りサイクルが連続している場合、Z 値の変動が反映されない問題を修正しました。
7. 起動時にウィンドウがディスプレイ領域からはみ出ている場合の補正が正しく動作しないケースを修正しました。
8. 「プロパティ-ナビゲーション」の「表示する位置」を変更すると「表示する座標系」も変更されてしまう問題を修正しました。
9. ナビゲーション情報にミルのヘリカル角度が表示されない問題を修正しました。



強化項目

1. 「環境設定-表示／カラー」に「ダークモードを有効にする」を追加しました。

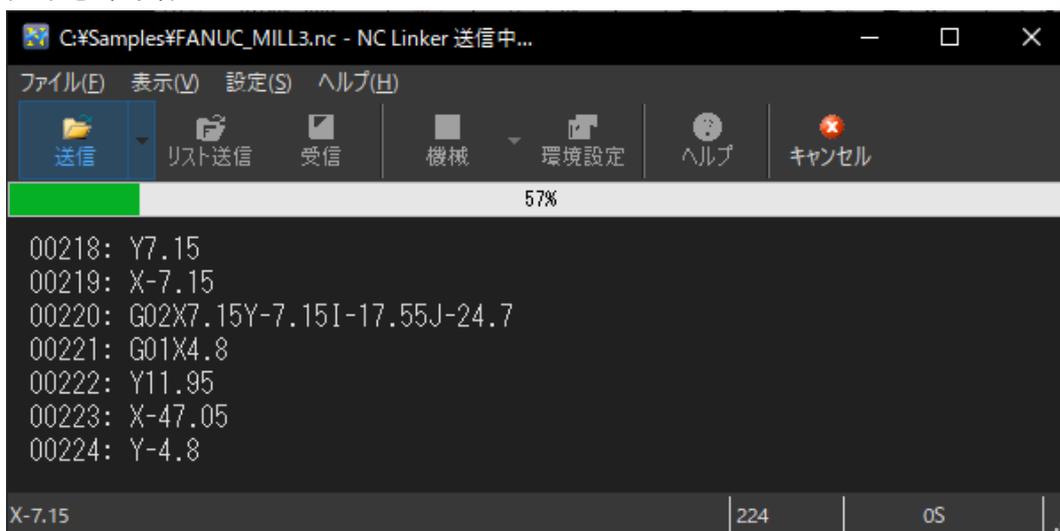
Windows 10 Version 1903 以降の場合に、Windows のダークモードで動作します。



- ・モード毎に記憶しているカラー設定に切り替える場合は「はい」を選択します。
- ・現在のカラー設定をそのまま継承する場合は「いいえ」を選択します。



ダークモードのイメージ



2. Windows リモートデスクトップに対応しました。

お問合せ先

株式会社システムアイ

〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-3-8-5F

TEL : 06-6390-8808

FAX : 06-6390-8809

E-Mail : support@system-i.co.jp <http://www.system-i.co.jp/>

サポート時間 : 9:30～12:00 13:00～17:00 (土日・祝祭日・弊社休日を除く)

